



高座清掃施設組合は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

高座清掃施設組合

SDGs 取組評価書

令和 7（2025）年度

高座清掃施設組合

令和 8 年 6 月

目次

1	SDGs 取組の評価	1
(1)	個々の取組における総合評価	1
(2)	PDCAサイクルにおける評価	1
(3)	評価の公表	1
2	SDGs 個々の取組の評価	2
(1)	廃棄物処理施設の適正管理	2
(2)	周辺生活環境の保全	2
(3)	廃棄物の減量・資源化の推進	2
(4)	温室効果ガスの排出抑制	3
(5)	エネルギーの有効活用	3
(6)	環境学習の推進	3
(7)	地域との信頼関係	4
(8)	旧施設解体事業	4
(9)	周辺環境整備事業	4
3	あとがき	5

1 SDGs 取組の評価

(1) 個々の取組における総合評価

令和 7 年度、高座清掃施設組合では 9 件の取組を定め、それぞれの取組の実行及び管理を行いました。

個々の取組では、高座クリーンセンターを安全・安心な施設として、運営管理することや、各種分析等の公表、低炭素・循環型社会形成に向けた地域づくり、質の高い環境学習など、SDGs 17 のゴールに向けた取組が着実に実施できていると実感しています。

また、周辺環境整備として、本郷ふれあい公園第二工区の完成及び第二清掃処理場の解体等の各種事業は工事完了に向けて、引き続き工事を進めております。

高座清掃施設組合が定めた 9 件の取組は、令和 7 年度において、全ての事業で実施及び確認を行うことができました。

(2) PDCA サイクルにおける評価

令和 7 年度の取組については、令和 5 年 4 月に策定した高座清掃施設組合 SDGs アクションプログラム (Plan) に基づき、SDGs 取組一覧に準じて実行 (Do) してまいりました。本年の評価 (Check) において、全ての事業で実施及び確認できたことから、引き続き令和 8 年度の行動 (Action) につなげていきます。

(3) 評価の公表

令和 7 年度取組の評価 (本書) は、高座清掃施設組合ホームページに掲載し、公表します。

2 SDGs 個々の取組の評価

(1) 廃棄物処理施設の適正管理

令和7年度に実施した各種分析においては、全ての項目で環境基準値を満たしております。

じん芥処理施設にて、令和7年度に実施したダイオキシン類、排ガス、ごみ質、焼却残さの熱しゃく減量、焼却飛灰処理物溶出試験、鉛溶出試験及び排水分析において基準値の超過等はなく、適正な施設管理を行いました。また、水処理施設、最終処分場の各種試験と分析結果において、基準値の超過等はなく、適正な施設管理を行いました。

地震や大雨による冠水等の災害が発生した場合、構成市内の一般家庭や事業所から排出される平時のごみに加え、災害を起因とするがれきや、片付け等により発生する災害ごみ、避難所等からの生活ごみ、下水道が使用できないために発生する災害トイレごみ等、多くのごみが発生することが想定されます。

令和7年度においては、安全・安心な施設運営を継続しながら、これらの災害廃棄物を迅速かつ適正に処理し、構成市民の生活環境の保全や公衆衛生を維持することを目的として「高座クリーンセンター災害廃棄物処理計画」を策定いたしました。

さらには、最終処分場における災害時（地震）への対応力向上を目的として、対策方法の整理及び運転マニュアルの見直しを行いました。

今後も継続して、廃棄物処理施設の適正管理に努めてまいります。

(2) 周辺生活環境の保全

令和7年度に実施した周辺ダイオキシン類測定においては、全ての項目で環境基準値を満たしております。また、騒音、振動測定及び臭気測定においても、全ての項目で環境基準値を満たしております。

今後も継続して、周辺生活環境の保全に努めてまいります。

(3) 廃棄物の減量・資源化の推進

令和7年度においても、内容物検査を毎日実施し、搬入不適物の混入抑制に努めました。

具体的には、資源物及び搬入不適物を持ち込んだ事業者に対し、口頭注意や該当品目の持ち帰りを指示いたしました。

廃棄物の受入基準については、組合に搬入されるごみの性状と焼却等の処理状況を確認し、多様化するごみ排出の現状に合わせた現受入基準の適正性

について検討を行い、令和8年度から受入基準を一部改正しました。
今後も継続して廃棄物の減量・資源化の推進に努めてまいります。

(4) 温室効果ガスの排出抑制

令和7年度においても、クールビズ及びウォームビズの実施による空調機器の使用抑制、紙類の使用削減、節電の実施並びに電気自動車の使用により、省エネルギーの取組を実施し、温室効果ガス排出抑制を推進いたしました。

今後も引き続き、地球温暖化対策実行計画の取組と連携した温室効果ガスの排出抑制に関する取組を推進してまいります。

(5) エネルギーの有効活用

高効率ごみ発電施設において、年間347日稼働し、ごみ焼却熱を有効活用して発電を行い、ごみ処理施設、水処理施設、環境プラザ及び屋内温水プールで使用する電力の供給を行いました。また、ごみ焼却によって発生する余熱を屋内温水プール及び本郷老人福祉センターへ供給し、プール水の温めやお風呂のお湯として有効活用しました。

今後も、事業活動により生じた熱エネルギーを有効活用し、季節を問わずたくさんのお客さまにお楽しみいただけるよう、安定したエネルギー供給の取組を継続してまいります。

(6) 環境学習の推進

令和7年度の施設見学来場者は、団体見学33団体延1,590人、個人見学23,940人の受入れを行い、合計25,530人となりました。また、受入れた団体見学のうち構成市内小学校の社会科学習として15校1,231人の小学生を受入れました。また、職場体験学習として、構成市内小学校2校5人を受入れ、ごみ処理施設、環境プラザ及び屋内温水プールで実施いたしました。

環境啓発イベントとして、ごみ分別釣りゲームやリサイクル工作などの体験型イベントのほか、屋内温水プールと合同でSDGsフェスティバルを開催するなど、年間100回以上開催し、5,060人が参加されました。

令和7年度においては、環境プラザ啓発活動コーナーを利用した環境啓発として、リチウムイオン電池の処分方法やハザードマップの掲示及び外来生物に関する情報提供等を実施しました。

今後も、私たちの事業活動を見学いただくことで、環境について学ぶ機会をご提供できるよう取組を継続してまいります。

(7) 地域との信頼関係

令和7年度においても、当組合の地元団体である高座清掃施設組合処理場対策協議会及び根公害対策委員会に対し、定例報告会を2回（5月及び12月）実施いたしました。

報告会では、私たちの事業活動に伴う各種分析結果の報告、施設利用者の推移及び周辺整備事業の進捗状況の他、構成市職員も出席し、各市のごみ減量化の状況説明を行いました。

今後も本定例報告会を継続し、構成市の清掃行政の一端を担う組合として、地域住民の皆さまにご安心いただけるよう信頼関係の構築に努めてまいります。

(8) 旧施設解体事業

第二清掃処理場解体工事は、新たに確認された多量の石綿含有建材の除去工事に時間を要し、工事の進捗が遅れています。

令和7年度は、石綿含有モルタルの除去、石綿含有建材（レベル2）の除去完了、ダイオキシン類の除染、橋梁1橋の解体撤去及び内部機器一部の解体を行いました。

令和8年度は、橋梁解体撤去、内部機器、触媒反応塔、建屋本体及び煙突等の解体撤去を実施します。

引き続き、周辺環境に影響がないようダイオキシン類等の飛散防止を徹底し、令和8年度の解体完了を目指し、工事を進めてまいります。

(9) 周辺環境整備事業

本郷ふれあい公園(第二工区)整備工事は、令和7年度に完了しました。

本郷ふれあい公園として公園全体が、令和8年4月1日から供用開始となりました。

このことから、高座清掃施設組合SDGsアクションプログラムを見直し、取り組み「9 周辺環境整備事業」より主な事業である本郷ふれあい公園（第二工区）整備工事を削除します。

3 あとがき

私たち SDGs 推進チーム 2025 は、令和 3 年度に創設された初代 SDGs 推進チームが築き上げた高座清掃施設組合 SDGs アクションプログラムを継承し、これを有効活用するため職員の先頭に立って行動します。また、当組合が行っている SDGs の活動を、多くの方々に知っていただくための啓発活動を行いました。

啓発活動としては、10 月 26 日に環境プラザ、屋内温水プール、本郷老人福祉センター及び新たに綾瀬市の神崎遺跡も加わることで、地域一体的に「2025 高座 SDGs フェスティバル」が盛大に開催されました。

私たち SDGs 推進チームも高座 SDGs フェスティバルに参加し、一般来場者を対象に SDGs を啓発するためのポスター掲示及び「ちきゅうにやさしくできること」をテーマに高座清掃施設組合 SDGs アクションプログラムによるパネル展示の啓発活動を行いました。

当日ブースには、184 人の方に来場いただき、当組合の活動に興味をもっていただいたと感じています。

今後も、このような啓発活動を通じて、さらに多くの方に当組合の活動を知っていただくため、SDGs 活動を継続します。

'S pecial G"- D on't S top for Re Birth = Live Earth

一人一人に「特別な G」がある限り、地球の再生と生命の活動は止まらない



※ 本評価書は、高座清掃施設組合が行う事業を、高座清掃施設組合 SDGs アクションプログラムに合わせて評価したものになります。個々の分析結果等については、高座清掃施設組合ホームページからご覧ください。

高座清掃施設組合 SDGs 取組評価書

令和8（2026）年6月
発行者：高座清掃施設組合
編集：SDGs 推進チーム 2025
